2024학년도 중등학교교사 임용후보자 선정경쟁시험

일 본 어

수험 번호 : (　　)　　**성　명 : (　　)**

제1차 시험	3교시 전공B	11문항 40점	시험 시간 90분

○ 문제지 전체 면수가 맞는지 확인하시오.
○ 모든 문항에는 배점이 표시되어 있습니다.

※ 答えはすべて日本語で書くこと。

1. 次の(　ⓐ　)と(　ⓑ　)に入ることばをそれぞれ書きなさい。[2点]

「青信号」の色はアオではない。色を混乱させないように正しい名称に改めてほしいと新聞に掲載されたことがある。「青信号」をそのままにしておいてよいか。それとも、適切な名称に改めるべきか。「青信号」でよいと主張するためには、あの色はアオと呼ぶのが最適であるという客観的根拠が必要である。しかし、信号のあの色は「アオかミドリか」と言われたら、「ミドリ」としか答えようがない。

「青信号」は、たとえ実際の色がミドリでも相変わらず「青信号」であり、「(　ⓐ　)」の意味を失うことはない。そして、「青信号」が「赤」でも「黄」でもないものとしてしか定義されないのと同様、「(　ⓐ　)」という「青信号」の意味もまた、「赤・黄・青」という交通信号の(　ⓑ　)のなかにしか存在し得ない。

音についても同じことが言える。音の実質について言えば、話し手一人ひとりによって、あるいは同じ話し手でもその時々によって、音は同一ではない。例えば、日本語の「ライ」という語の子音の部分を[ɾ]で発音しても、[l]で発音しても、その中核に「同一の言葉だ」と感じられる音(音韻)があるから、語の意味は変わらない。それは、音認識の仕方自体が、言語(方言)ごとに定着している音の(　ⓑ　)と、そのなかで個々の音に割り当てられる機能とに依拠しているからである。

小松英雄『日本語の歴史 青信号はなぜアオなのか』より改変

2. 次の文章を読み、(　ⓐ　)に入ることばを書きなさい。また、(　ⓑ　)に入る文を書きなさい。[2点]

ある特定の語彙・言い回しなどの言葉遣いを聞くと、年齢・性別・職業など特定の人物像を思い浮かべることができるとき、あるいは特定の人物像を提示されると、その人物がいかにも使用しそうな言葉遣いを思い浮かべることができるとき、その言葉遣いを「役割語」と呼ぶ。類似概念の「(　ⓐ　)」などが現実の言語使用であるのに対して、役割語はある特定の人物像に結びついているとイメージされているステレオタイプ的な言葉遣いという点で異なる。

日本語の場合、一人称代名詞、および存在動詞・断定辞・終助詞などの述語形式や感動詞などが有力な役割語の指標になるが、例えば、「男ことば」の「そうだよ、おれが見たのさ。」と「女ことば」の「そうよ、(　　ⓑ　　)。」の対応にその一端が見られる。

3. 次の(　ⓐ　)と(　ⓑ　)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部①の問題点を2つ書きなさい。[4点]

1940～50年代頃には、第一言語と第二言語との相違点は第二言語の学習の妨げになると考えられていた。つまり、(　ⓐ　)は第一言語との相違点によって起こると考えられ、第一言語から第二言語への影響は干渉と呼ばれた。また、間違えやすい点や習得が難しい点については、第一言語と第二言語を比較し、類似点と相違点を明らかにすることによって予測できると考えられ、(　ⓑ　)分析と呼ばれる研究が盛んになった。

しかし、60年代に入り、(　ⓐ　)に対する考え方に変化が見られるようになった。それまでは第一言語の干渉によって生じ、避けるべきものであると考えられていた①(　ⓐ　)を、言語の習得において必然的なものと捉える(　ⓐ　)分析研究が盛んに行われるようになった。

4. 次の<A>と<B>は、日本文学についての説明である。<A>の(1)~(4)に該当するものを<B>からそれぞれ選び、また、(1)~(4)を年代が早い順に並べかえなさい。さらに、<A>の(2)と<B>のⓒの説明文に該当することばをそれぞれ書きなさい。[4点]

<A>

(1) 讃岐に配流され、恨みを残して死んだ崇徳院や、馬上で流れ矢に討たれる藤原頼長、英雄的活躍を見せるも敗れて流罪となった源為朝など、敗者の側を印象的に描いている。

(2) 山田美妙、川上眉山らによって結成された日本最初の文学結社であり、『我楽多文庫』を発刊し、当時の文壇に大きな影響を与えた。近代文学の確立に寄与したなど、その意義は大きい。

(3) 漢文知識人の手になる漢文体の狂文として発生したが、『遊子方言』によって、洗練された精緻な描写力をもつスタイルが定着した。山東京伝の『通言総籬』が代表作である。しかし、彼が風紀を乱したとして罰せられた後、衰えていった。

(4) 主人公は名門の家柄ながら恋愛の達人である。高貴な女性、田舎の女性、果ては伊勢神宮の神に奉仕する斎宮とも関係をもってしまう。男女間の純愛を中心とする話が多く、他に肉親・友人間の交情を伝える話が記されている。

<B>

ⓐ 欧化主義の反動で旧来の日本文化を懐古する風潮の中、江戸文学の影響のもと、新時代の風俗を写実的に描くことを目指した。当初は擬古典主義により、江戸期の戯作風の強い趣味的なものであったが、写実主義の影響で、心理描写主体のものへと変換していった。

ⓑ 和歌を中心とした短い章段、約125段からなる歌物語で、男の初冠から死に臨むまでを描き、男の一代記のような構成になっている。男性貴族の理想像として描かれ、受容されていった。

ⓒ 遊里を素材に、客と遊女との遊びの様や、遊里風俗を穿つことを主眼とした小説の一様式である。「通」を主題に遊里の内部や遊女・遊客の言動や会話を中心として写実的に描いたものである。

ⓓ 合戦を主題とする物語は、武士の世であった戦乱の時代を代表するジャンルである。都での合戦を扱い、物語要素を多く取り入れ、和漢混淆文という新しい文体を生かしている。

5. 次の文章を読み、(ⓐ)に入ることばを<条件>に従い書きなさい。また、下線部ⓑとⓒをそれぞれ韓国語に訳しなさい。[4点]

東京の繁華街の人ごみを観察してみると、人と人がぶつかったり、カバンがぶつかったりすることが頻繁に起きています。これは、日本人の社会的な対人距離が、アメリカのそれより短いからなのです。

対人距離について、人とどれだけ距離をとれば快適に感じるかを分析した、ある文化人類学者によると、アメリカ人の場合は、夫婦のような親しい関係や知り合い同士の(ⓐ)距離に比べると、見知らぬ人との公的距離がとても大きいのが特徴だそうです。一方、日本人の場合、見知らぬ人との公的距離は、アメリカ人の3分の1程度で、小さいということが、いろいろなデータからわかってきています。

これは長屋暮らしや、家と家との間のスペースがとりにくい暮らしに関わっていると思われます。ⓑこのような暮らしはいやがおうでも避けられないので、心の中で、互いに干渉しない境界線を作って生活する習慣が身についています。そのような習慣により、物理的には身体は触れ合っていても、「触れなかったことにする」という心のバリアを作って寿司詰めに耐えるのだと思います。

もともと身体接触をしない我々にとって、他人なら、「触れなかったことにする」という心のバリアを作りやすいですが、知り合いだと作りにくく、互いにⓒきまりが悪いのだと思います。それで、知り合いとエレベーターで居合わせると、互いの距離を大きくとるのだと推察します。

清ルミ「ぶつかっても謝らない日本人？」より改変

<条件>

○ 漢字2文字で書くこと。

한국교육과정평가원

6. 次の＜A＞の下線部のそれぞれと同じ用法を＜B＞から2つずつ選びなさい。また、その意味用法をそれぞれ説明しなさい。[4点]

＜A＞

(1) 私は昨日、夜遅くまで部長に働かせられた。
(2) 私は昨日見たこの映画に感動させられた。

＜B＞

ⓐ 学生の反論に、妙に納得させられた。
ⓑ 私は自分の大切なカメラを子供に壊された。
ⓒ 学校に入学する度に、校歌を覚えさせられた。
ⓓ コントを見て、おなかが痛くなるほど笑わせられた。
ⓔ 食堂のご夫婦の優しさに、故郷の両親が思い出された。
ⓕ 少しだけ遅れるということだったのに、1時間も待たされた。

7. 次の＜A＞は2022改定日本語教育課程の「評価」から一部を抜粋したものであり、＜B＞は教師たちの会話である。(ⓐ)と(ⓑ)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、(ⓒ)に入るポートフォリオの定義と(ⓓ)に入るポートフォリオ評価の特徴について＜条件＞に従い書きなさい。[4点]

＜A＞

○ 学習者が評価を学習の一部として捉え、自分の学習の(ⓐ)と成果の(ⓑ)ができるように評価を計画する。評価は学習の最終段階で成果を測定する行為を越えて …(中略)… 学習計画を自律的に修正・補完できるようにする。

＜B＞

教師A：教育課程の評価方向と方法では、「結果」より(ⓐ)を重視して評価することが強調されていますね。
教師B：そうですね。統合的課題を遂行させ、協働学習の(ⓐ)と学習者中心の自律的学習能力を含めて評価するように提示されています。
教師A：協働学習で行われる活動とその中での協業能力など、テストの点数では測れないものを評価するのに有効な手段の一つとして、最近ポートフォリオがよく挙げられますが、どうでしょうか。
教師B：ポートフォリオとは、元々、入れ物や容器のことで、デザイナーや芸術家が自分の作品をファイルに収め、自分の技能を見せるために作成したものですね。日本語教育では、(ⓒ)を言います。最近は紙ベースのものだけでなく、電子化・ネットワーク化したｅポートフォリオの活用も進んできているらしいですね。
教師A：そうですね。学習者がこのポートフォリオを作成するということは、自分の学習の(ⓑ)ができるので、次の学習への動機付けにもなるでしょうね。ポートフォリオは、テストでは見えにくい個人の学びが観察できますし、ポートフォリオを定期的に回収して個別にフィードバックを与えることによって、学習者だけではなく、教師の(ⓑ)にも役立ちますね。
教師B：ポートフォリオ評価には、このほかにどんな特徴があるんでしょうか。
教師A：(ⓓ)。

＜条件＞

○ (ⓒ)は、学習者が何をするかに着目して書くこと。また、「～もの」という形で答えること。
○ (ⓓ)は、誰が評価するかに着目して書くこと。

8. 次の<A>の(　ⓐ　)と(　ⓑ　)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部ⓒが成り立たないものを<B>から選び、その理由を説明しなさい。[4点]

<A>

(　ⓐ　)は、語と語の間の関係のあり方や、それぞれの語形の内部における形態素の結びつき方を明らかにする、言語学の領域である。形態素のつながりという観点から日本語の述語を考えてみよう。「いる」と「いた」という動詞の場合、語幹である/i-/は変化せず、/-ru/と/-ta/が異なる語尾としてついているので、その形態素が(　ⓑ　)な機能をしているといえる。

言語にはあらゆるレベルにおいて対立する項目がある。この中で一方が他方に依存する関係にある場合、ⓒ無標と有標の関係が成立するという考え方を有標理論と呼ぶ。例えば「いる」が一般的な項目で無標、「いた」が特殊な項目で有標となる。つまり、「いる－いた」という対立が形態上の有標性を示しているのである。

<B>

① 戦闘員－非戦闘員　② 寒い－寒かった
③ 逃げる－逃げない　④ 深い－深み
⑤ 蛇－海蛇　⑥ 見る－見た
⑦ 友－友達　⑧ 読む－読んでいる

9. 次の(　ⓐ　)と(　ⓑ　)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部ⓒを<条件>に従い説明しなさい。[4点]

新型コロナウイルスの感染が全世界に拡大した中、日本では「アマビエ」という妖怪がツイッターを中心にして話題になった。「アマビエ」は1846年、肥後(現在の熊本県)に現れたとされ、疫病を予言し、その流行を防ぐものとして知られる。江戸時代、庶民が得た災害情報やゴシップ記事が掲載された、現在の号外のような(　ⓐ　)には、次のように記されている。「同年4月中旬、肥後の海中に光るものが毎晩のように出現した。役人が向かうとアマビエがおり、今後6年の豊穣を予言し、もし疫病が流行したら、私の絵を描いて皆に見せよ」と言い残したということである。

こうした災害と関連した文化現象は、ほかにもいくつかある。1855年に起きた安政江戸地震の後、出版された数百種類を超える刷り物には、錦絵様式の作品が多く見られた。特に錦絵の一種である(　ⓑ　)は、地震で混乱する江戸の世相を風刺したものである。これは、その題材が地下で活動することによって地震が発生するという民間信仰に基づいている。身を守る護符として、あるいは不安を取り除くためのまじないとして、庶民の間に広まった。

日本では、天災、疫病のような禍に関する大衆文化が今でも受け継がれており、ⓒ柳田國男が創始者とされる民俗の想像力の世界を扱う学問分野でも取り上げられている。この学問分野は近代の初期に発生し、現在では妖怪学も一つのジャンルとして認められている。



<図1> アマビエ



<図2> 錦絵

<条件>

○ その出発点とされる代表作と、その作品の特徴を含めること。

한국교육과정평가원

10. 次は日本の若者同士の会話である。次の下線部ⓐとⓑのうち、正しくないものを選び、＜条件＞に従い直しなさい。また、＜A＞と＜B＞に関して「全然」の現れる文法的条件をそれぞれ説明しなさい。[4点]

＜A＞

ナオミ：このお菓子食べてみて。いま話題のお店で買ったの。
テツヤ：本当？じゃあ、一個もらうね。
ナオミ：どう？おいしいでしょう？
テツヤ：これ全然ⓐおいしいよ。
ナオミ：おいしいと思ったのになあ…。

＜B＞

ナオミ：今日マカロンを作ってみたけど、食べてみて。
テツヤ：わあ！一個もらうね。
ナオミ：急いで作ったから本当は自信ないけど…。どうかな。
テツヤ：これ全然ⓑおいしいよ。
ナオミ：ああ、よかった。

＜条件＞

○ 下線部を活用させること。

11. ＜A＞はジグソー・リーディングに関する授業であり、＜B＞はその授業で提示されたスライドである。＜A＞の下線部の内容が反映されるように、＜B＞の(　ⓐ　)と(　ⓑ　)に入る具体的な活動内容を、＜条件＞に従いそれぞれ書きなさい。[4点]

＜A＞

みなさん、ジグソー・パズルはご存じですよね。今日はジグソー・リーディングという読解の指導法を紹介しますが、これは、その名の通り、一人ひとりの学習者や学習者の理解がジグソー・パズルの一つひとつのピースのような役割を果たし、誰が欠けても全体が成立しない仕組みをうまく活用した協働学習の方法です。

このジグソー・リーディングは、グループ活動を中心に行いますが、グループ内の各メンバーが一連の文章のそれぞれ異なるパートの読解を担当し、読み取った情報をグループ内のメンバー間で交換することによって、情報を組み合わせ、みんなで内容を理解していきます。思考面では、情報と情報の関係を識別したり比較したりする技能を用います。言語スキルの面では、読解力はもちろんですが、4技能を総合的に用いて情報を理解し伝える能力を高めることができます。

ジグソー・リーディングには様々なやり方がありますが、今回はその一例を紹介します。次のスライドを見てください。

＜B＞

ジグソー・リーディングを用いた授業の例

【オリエンテーション】(5分)
- ジグソー・リーディング(Jigsaw Reading)の目的、意義、作業の進め方を学習者に説明し、参加を動機付ける。

【活動】(35分)
- 4人ずつのグループを作る。
- 教　師：文章を4分割したシートをそれぞれ、グループ内の各メンバーに渡す。
  記録用のワークシートをクラス全員に配布する。
- 学習者：(　　ⓐ　　)。
  (　　ⓑ　　)。

【まとめ】(10分)
- クラス全員で文章全体の内容について話し合う。
- 教師がまとめやコメント、フィードバックをする。

＜条件＞

○ 何をどうするか、それぞれ2つずつ書くこと。

<수고하셨습니다.>